

2025 年 11 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社カヤック
代 表 者 名 代表取締役 CEO 柳澤 大輔
(コード番号 3904 東証グロース)
問 合 せ 先 管理本部長 丹治 拓未
電 話 番 号 0467-61-3399

**自己株式の取得及び立会外終値取引（ToSTNeT-2）による
自己株式の買付けに関するお知らせ**
(会社法第 165 条第 2 項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得及び
立会外終値取引（ToSTNeT-2）による自己株式の買付け）

当社は、2025 年 11 月 26 日開催の取締役会において、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は上場以来、M&A等によるグループ経営を推し進め、2025 年 9 月末時点で 21 社のグループ会社をもつ企業集団となっています。今後も戦略的にM&Aを行う予定ですが、M&Aで仲間になる企業の経営メンバーに対して、グループ入り後も当社グループの成長にコミットしていただくために、当社株式を対価とした取引を行うことを想定しています。そのため、自己株式の取得が必要であると判断いたしました。

一方で、当社は創業メンバーである代表取締役 3 名の株式保有比率が 61.3%（2025 年 6 月末時点）と高く、株式流動比率が低いという課題を抱えています。そのため、株式の流動性の担保、より高いガバナンス水準の確保等を目指し、当社の代表取締役であり主要株主である 3 名に対して、保有する当社普通株式の一部の当社への売却を打診したところ、当社普通株式の一部売却に応じるとの回答を得ております。また、当社社外取締役の一部からは今回のスキームにより株式取得を行う旨の回答を得ており、本件により、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を目指した株主構成に移行していく方針です。

なお、自己株式取得に要する資金については、自己資金により充当する予定ですが、当社の 2025 年 9 月 30 日現在における連結貸借対照表上の現金及び預金残高は 5,799 百万円であり、自己株式取得後も当社の手元流動性は十分確保できることから、当社の財務健全性及び安全性は今後も担保できるものと考えております。

このように、自己株式取得の目的、今後の投資余力、株価水準、資本効率の向上と株主還元の実現等を総合的に勘案し、本件を決議いたしました。

2. 取得の方法

本日（2025 年 11 月 26 日）の終値（最終特別気配を含む）559 円で、2025 年 11 月 27 日午前 8 時 45 分の東京証券取引所の立会外終値取引（ToSTONeT-2）において買付けの委託を行います（その他の取引制度や取引時間への変更は行いません）。

当該買付注文は当該取引時間限りの注文といたします。

3. 取得の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	700,000 株（上限） （2025 年 6 月 30 日時点の発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合：4.3%）
(3) 株式の取得価額の総額	391,300,000 円（上限）
(4) 取得結果の公表	午前 8 時 45 分の取引終了後に取得結果を公表いたします。

(注 1) 当該株数の変更は行いません。なお、市場動向等により、一部または全部の取得が行われない可能性もあります。

(注 2) 取得予定株式数に対等する売付注文をもって買付けを行います。

(注 3) 当社は、当社の代表取締役であり主要株主である柳澤大輔、貝畑政徳、久場智喜から、その保有する当社普通株式（2025 年 6 月 30 日現在の当社発行済株式総数に対する 3 名の合計保有割合 61.3%）のうち一部をもって上記の自己株式買付けに応じる意向を有している旨の連絡を受けています。

(ご参考) 2025 年 6 月 30 日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数（自己株式を除く）	16,108,600 株
自己株式数	200 株

以 上